

フランス ブルゴーニュ大学付属語学学校

[2018年9月～2018年10月分]

現代政策学部3年 水野生深

皆さん bonjour。水野生深です。私は現在フランスのディジョンという街にあるブルゴーニュ大学の語学コースでフランス語を勉強しています。学校は日本の大学よりも広く感じ、キャンパス内にはトラムと呼ばれる路面電車の駅も二つあります。留学先を決めたきっかけは、私が二年生のときに参加したブルゴーニュ大学 文化研修でした。ディジョンはブルゴーニュ地域圏の中心都市ですが、自然や昔の建造物なども多く残っており、とてもリラックスした時間を過ごしております。



<授業、クラスについて>

私のクラスを始め、この語学コースには世界中から学生が集まっています。お隣の韓国や中国を始め、米国、イタリア、イスラエル、メキシコ、コロンビア、ロシアなど、今まで私が出会ったことのない国の友人と一緒に日々勉強しております。授業は基本的にはフランス語で行われます。最初は戸惑いましたが、分からないところは先生が英語で教えてくださるので、特に不自由はありません。授業内容は文法やリスニングはもちろん、クラスメイトとの話し合いやコミュニケーションも多くあります。授業での発言の機会や宿題の量は多いですが、その分成長を感じることができます。夕方からは語学以外の授業もあり、フランスの文学、音楽、芸術、哲学、料理とワイン、政治の展望、近代史などの授業も選択可能です。授業で習ったフランス語はすぐに街や店で使いながら日々練習をしています。フランス人の友人と話すときは、多くの友人がゆっくり話してくれたり、私のフランス語を理解しようと耳を傾けてくれたりします。街の人々や友人は今まで私が聞いたり、ネットで見たりしていた印象とは少し異なり、小国から来た私にもとても親切にしてくれます。

<寮について>

私は大学から二駅先にある国際学生寮に滞在しています。部屋にはトイレ、シャワー、ベッド、机、棚、クローゼットが備え付けてあります。各階にはキッチンがあります。寮の1階にはカフェテリアがあり、夜は多くの学生がそこでテレビを見たり、勉強をしたりしています。寮の庭は広く、テニスコートもあります。地下にはランドリーがあります。Wi-Fi環境もあります。



<週末について>

週末の過ごし方は、旅行やパーティーが日本よりも一般的だと思います。私の寮でも金曜日や土曜日になると多くの友人がスーツケースや大きい鞆を持って出かけます。ディジョンは観光地でもあるので、私の街にも多くの人が訪れます。私も友人とリヨンに2泊の旅行に出かけたり、学校の友人たちとスイスのジュネーブ、モンサンミッシェルへ出かけたりしました。ディジョンやリヨン、ジュネーブなど多くの都市が観光客向けに様々なサービスを提供しており、どの街でもトラム、バス、地下鉄の24時間のフリーパスが3ユーロほどで売られています。施設のパンフレットも英語やイタリア語、スペイン語、中国語などの主要な言語はもちろん、日本語のパンフレットが置かれている場所も多くあります。さらに誰かの家で行われる小さなパーティーも多くあり、フランス人の友人宅で寿司パーティーを行ったり、フランス語のクラスの友人宅で友人の誕生日パーティーに参加したりしました。

留学が始まって1か月半ほどが経過し、少し慣れてきましたが、まだまだ知らないことや困難なこともあります。一つ一つ解決しながら、もっと多くのことにも挑戦していきたいです。そして皆さんにもっと多くの情報を届けられたらいいなと思います。